

「かごしまの魚」を新幹線で消費者の元へお届けします！

先月21日、当日に水揚げされた鹿児島県の旬の魚（初ガツオ等200箱）が、九州新幹線を1両貸切りして博多駅へ運搬されました。

到着したお魚は、当日昼過ぎには福岡市内の量販店等の店頭にも並べられました。

通常輸送では翌日に消費者の食卓へ到着しますが、新幹線では朝どれの魚をその日にうちにお届けすることができました。

日本最速の初ガツオや桜鯛、養殖ブリなど「かごしまの魚」を最速で届けることにより本県水産物の高付加価値化を目指します。



荷物を積み込む様子（実証実験）

鹿児島県の取組

県では、トラック運転手不足や環境負荷といった輸送に関する課題の解決に加え、県産品の販路拡大・高付加価値化を目指し、JR九州をはじめとする関係事業者の皆様と連携しながら、新幹線による貨物輸送の実用化に取り組んでいます。



販売の様子



福岡に届いた朝獲れ鮮魚

担当課：水産振興課